



# 一 誠



ホームページQRコード

- よく考え進んで学ぶ子
  - 明るく心の豊かな子
  - じょうぶでたくましい子
- 令和4年9月26日

## 学力・学習状況調査の結果について

6年生対象「全国学力・学習状況調査」の結果がすでに公表されております。個人の結果につきましては、既に保護者の皆様にお知らせしております。学校では、結果を分析し、今後の授業改善や学力向上の取り組みのために、具体的に何をしていくべきなのかを検討しています。

今回は、結果と分析、今後の方向性をお伝えします。具体的な取り組みなどは後日お伝えいたします。

### 【教科に関わって】

	国語	算数	理科
正答率本校の目標値 65%との比較	( )	( )	( )
全国平均との比較	( )	( )	( )

### ～傾向と課題～

- 「変化と関係」にかかわる、「割合」など2つの数量の関係にかかわる問題や「概数」が苦手な児童が多い。
- 「式はわかるが文章で説明すること」が苦手な児童が多い。
- 「書くこと」「記述する問題」が苦手な子が多い。
- 「漢字の読み書き」が定着しきっていない。
- 問題文が長くなると、読み取ることが苦手な児童が多い。
- 実験で出た結果を、自分の考えで書くことが苦手な児童が多い。

### 【児童質問紙より】

#### 全国と比較して優れている傾向がある項目

○毎日同じくらいの時間に起きていますか？

している・どちらかといえば、している → 全国 90.4% 本校 ( )

○携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか？

きちんと守っている・だいたい守っている → 全国 71.5% 本校 ( )

○家で自分で計画を立てて勉強していますか？（学校の授業の予習や復習を含む）

よくしている・ときどきしている → 全国 71.1% 本校 ( )

○学校で、授業中に自分で調べる場面でPC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか？

ほぼ毎日 → 全国 14.3% 本校 ( )

週3回以上 → 全国 29.6% 本校 ( )

## 全国と比較して課題となる点

### 【授業や学校での取り組みにかかわって】

○5年生までに受けた授業で、自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいものを作り出す活動行っていましたか？

肯定的な回答	全国	68.4%	本校	
--------	----	-------	----	--

○国語の勉強は好きですか？

肯定的な回答	全国	59.2%	本校	
--------	----	-------	----	--

○算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか？

肯定的な回答	全国	69.3%	本校	
--------	----	-------	----	--

### 【家庭生活に関わって】

○普段（月～金曜日）1日当たりのテレビゲームをしている時間

■1日当たり2時間以上は	全国	50.2%	本校	
--------------	----	-------	----	--

■1日当たり4時間以上は	全国	17.2%	本校	
--------------	----	-------	----	--

○学校の授業以外に普段（月～金曜日）1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。

■1日当たり2時間以上は	全国	25.1%	本校	
--------------	----	-------	----	--

■1日当たり3時間以上は	全国	11.3%	本校	
--------------	----	-------	----	--

○普段（月～金曜日）1日当たりのテレビゲームをしている時間

■1日当たり2時間以上は	全国	32.5%	本校	
--------------	----	-------	----	--

■1日当たり3時間以上は	全国	19.7%	本校	
--------------	----	-------	----	--

○毎日、同じくらいの時刻に寝ているか。 全国 81.5% 本校

調査結果を、真摯に受け止め、子ども達に確かな学力が身につく努力をして参ります。

現在、今まで取り組んできたことを見直し、成果があったところは継続し、効果が薄かったものは改善し、新たな取り組みを検討しています。改善策は10月末までにまとめ後期の取り組みにしていきたいと考えており、まとめ次第お伝えいたします。

## 保護者の方々も一緒に考えていただけませんか？

### アウトメディアについて！

昨年度も同様のことをお伝えしています。家庭生活にかかわる質問紙の結果からも、タブレットなどの使い方についての家庭でのルールを守っているお子さんが全国より多いにもかかわらず、平日に勉強する時間が短く、テレビゲームやタブレット、SNS等の活用時間が全国と比べかなり多くなっています。そのことは、単に日常の学習の定着につながるだけでなく、その影響で授業に集中できなかつたり、視力低下等健康面を害したりすることが心配なところです。

読書は、学びの基礎となる言語能力を養ったり、想像力や集中力を高めたりする効果があると言われています。学校では、今年度毎朝の朝読書を継続しています。その様子を見ていても、決して子供たちは読書嫌いではありません。学校以外でも読書に親しむ子供たちが増えることを願っています。

本校のお子さんは引き続き朝については、非常に生活リズムが整っています。朝起きる時間が習慣化されており、ほとんどのお子さんが朝食を食べて登校できています。ありがとうございます。反面、寝る時間は習慣化されていないお子さんが多いようです。

学力の向上については、学校の責任として今後も一生懸命取り組んで参ります。子供たちの将来を考え、テレビやゲーム機、動画視聴、SNSなど電子メディアを使う時間をコントロールし、その分読書や学習の時間を増やしていく「アウトメディア」を一緒に考えていただけませんか？保護者の方々にも一緒に取り組んでいただくとより効果が表れてくるかと考えますのでよろしくお願いいたします。